

株式会社中間TRC 産業廃棄物 処理施設 設置等における 説明会

開催日：令和8年3月28日 18時～

場所：株式会社中間TRC 事務所棟 2F

ご説明における内容

1.ご挨拶

2.処理施設における内容

施設概要 別紙 添付資料 P1～P4

【1期 事業計画】

圧縮施設 別紙 参考資料 P5～P7

破碎施設① 別紙 参考資料 P8～P9

【2期 事業計画】

破碎施設② 別紙 参考資料 P11～P13

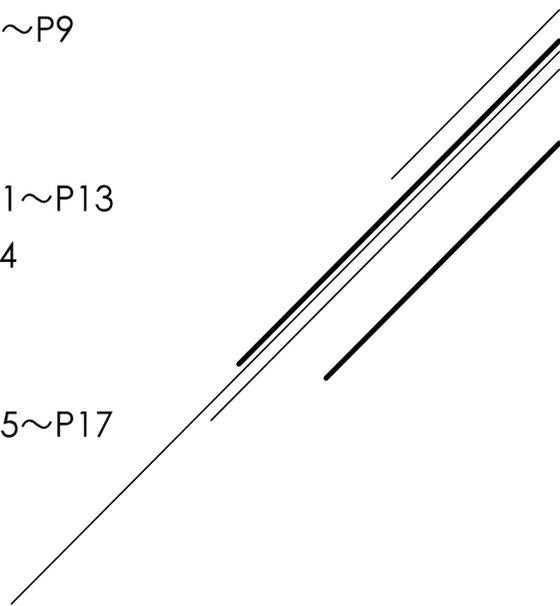
【1期 2期 事業計画】積替保管施設における概要 . . . 別紙 参考資料 P14

3.各種対策事項

火災・粉じんにおける対策事項 別紙 参考資料 P15～P17

4.質疑応答

5.ご意見のご提出先



ご意見ご提出先

提出期限 : 令和8年4月27日 月曜日 (弊社営業時間内 17:00まで)

提出先 : 〒515-2514

三重県津市一志町小山837番地の20

株式会社中間TRC 宛

提出方法 : 持参 または 郵送

※持参の場合は、土・日・祝日を除く

弊社営業時間内 8:00 ~ 17:00

提出様式 : なし

担当者 : 株式会社中間TRC 杉本・中島

連絡先 : 059-293-4848



.....
火災により焼失
(現在更地)

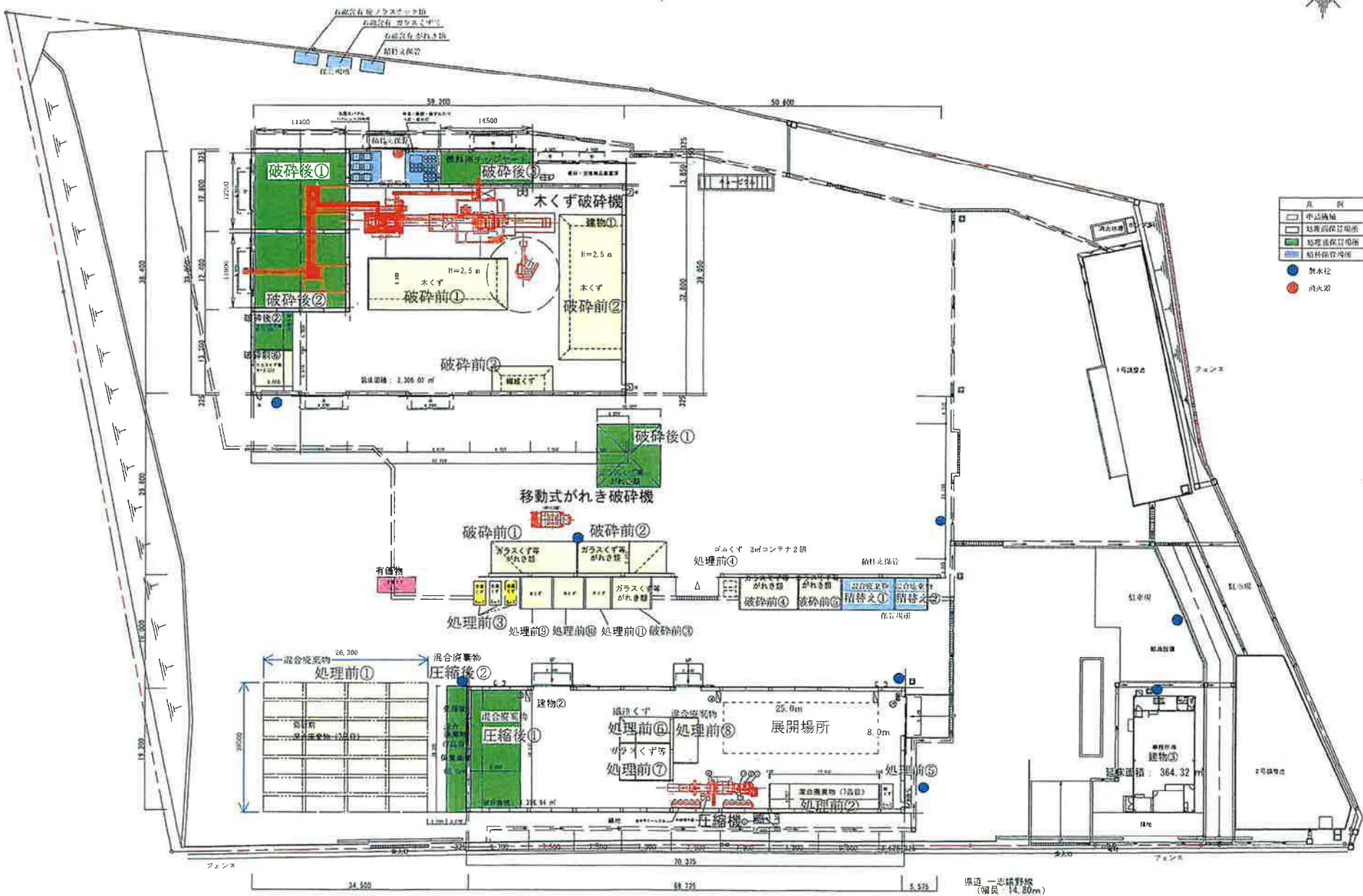
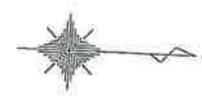
.....
火災により被害
(改修工事予定)



1期 事業計画



2期事業計画
(改修工事後)



凡 例	
	中点構造物
	処理前保管場所
	処理後保管場所
	排水口
	消火栓

県道 一志線野原
(幅員 14.80m)

別紙-1 (中間処理施設)

施設の概要

場 所 津市一志町小山字シャレ子 837 番 18
敷地面積 17, 369.69 m²

中間処理施設

機械の種類、取扱う産業廃棄物の種類及びその能力

施設の種類		廃棄物の種類	処理能力 (時間当り)	処理能力 (日) 11h	施設許可
種別	型番				
① 破碎機	HR1000	ガラスくず等※3	35.0 t/h	280.0 t/日 (11h)	既許可
		がれき類※4	35.0 t/h	280.0 t/日 (11h)	既許可
② 破碎機	HMP-1400 (250kw)	木くず	12.0 t/h	132.0 t/日 (11h)	新規
		繊維くず	3.6 t/h	39.6 t/日 (11h)	新規
③ 圧縮機	ラージベ ール LBW-1810- 150C 型	廃プラスチック類※1	45.5 t/h	500.5 t/日 (11h)	不要
		紙くず	41.0 t/h	451.0 t/日 (11h)	不要
		木くず	71.5 t/h	786.5 t/日 (11h)	不要
		繊維くず	16.8 t/h	184.8 t/日 (11h)	不要
		ゴムくず	67.6 t/h	743.6 t/日 (11h)	不要
		金属くず	146.9 t/h	1615.9 t/日 (11h)	不要
		ガラスくず等※3	130.0 t/h	1430.0 t/日 (11h)	不要
		がれき類※4	168.6 t/h	1854.6 t/日 (11h)	不要

注

①破碎機は既設。設置場所を屋内から屋外に移設。

※1：廃プラスチック類は水銀使用製品産業廃棄物を除く。石綿含有産業廃棄物を除く。

※2：金属くずは水銀使用製品産業廃棄物を除く。

※3：ガラスくず等はガラスくず、コンクリートくず（工作物の新築、改築又は除去に伴って生ずるものを除く。）及び陶磁器くず。水銀使用製品産業廃棄物を除く。石綿含有産業廃棄物を除く。

※4：がれき類は石綿含有産業廃棄物を除く。

以下の書類も同じ

圧縮機のガラスくず等や混合廃棄物については圧縮可能な性状のものをフレコンバックや飛散防止フィルムで覆ってから圧縮を行います。



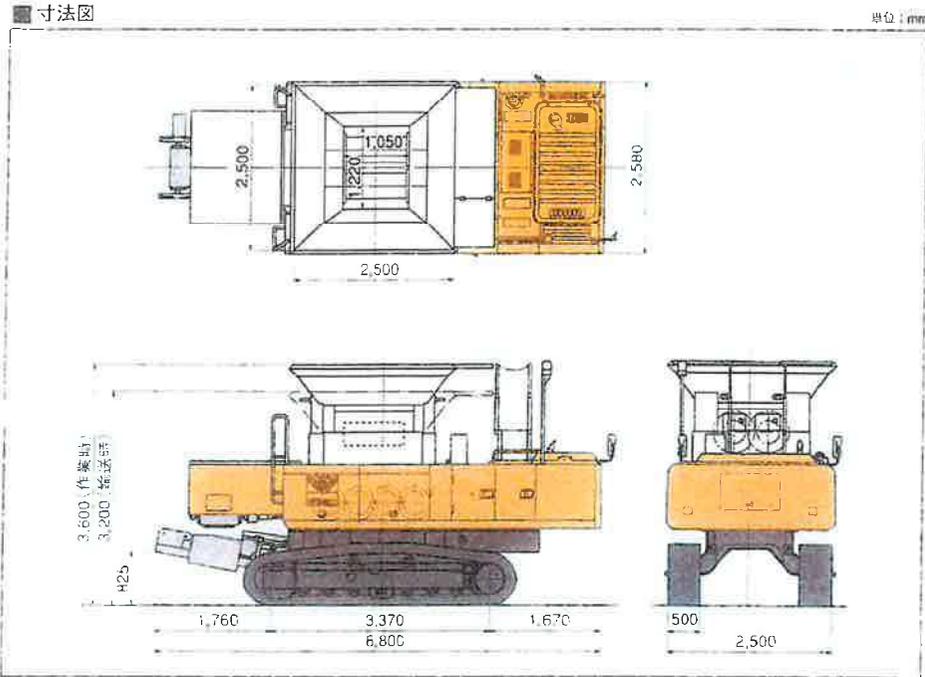
—廃棄物仕様ラージベール—

渡辺鉄工株式会社

廃プラスチック圧縮・減容後の荷姿



破碎力に優れ、製品粒形が良く、オーバーサイズも少ない。



■仕様

機体質量	kg	22,200
破碎機		
破碎方式		ローラ2段6軸(油圧)
処理能力	t/h	30~70
最大破碎粒径	mm	600×400×300
走行速度	km/h	3.5
登坂能力	%(度)	70(35)
エンジン		
名称		日立・6BD1T
形式		ターボ付直噴燃焼式
定格出力 kW/min	PS/rpm	92/1,850 (125/1,850)
燃料タンク	L	210
作動油タンク	L	155

投入口	mm	2,500×2,500
排出口	mm	1,220×1,050
タンク中心距離	mm	3,370

(注) ●単位は国際単位系によるSI単位表示。()内は、従来の単位表示を併記したものです。
●処理能力は、製品サイズ、破碎物の種類、形状および作業条件により変わります。

■オプション

2次ベルトコンベヤ	油圧式
送風機	水風式
駆動ステーション	電動式

正しい操作と、周囲への思いやりは、安全作業の第一歩です。

日立建機株式会社
東京都文京区後楽2-5-1 〒112-8563
販売サービス事業本部 ☎(03) 3830-8040
URL: <http://www.hitachi-kenki.co.jp>

●カタログに記載した内容は、予告なく変更させていただくことがあります。
●機体質量3トン以上の建設機体の運搬には「荷高系建設機械運搬技能講習修了証」の取得が必要です。

●お問い合わせは...

KA-069

00_10(CD/SP/MT)

建設廃材を現場で素早く再資源化。

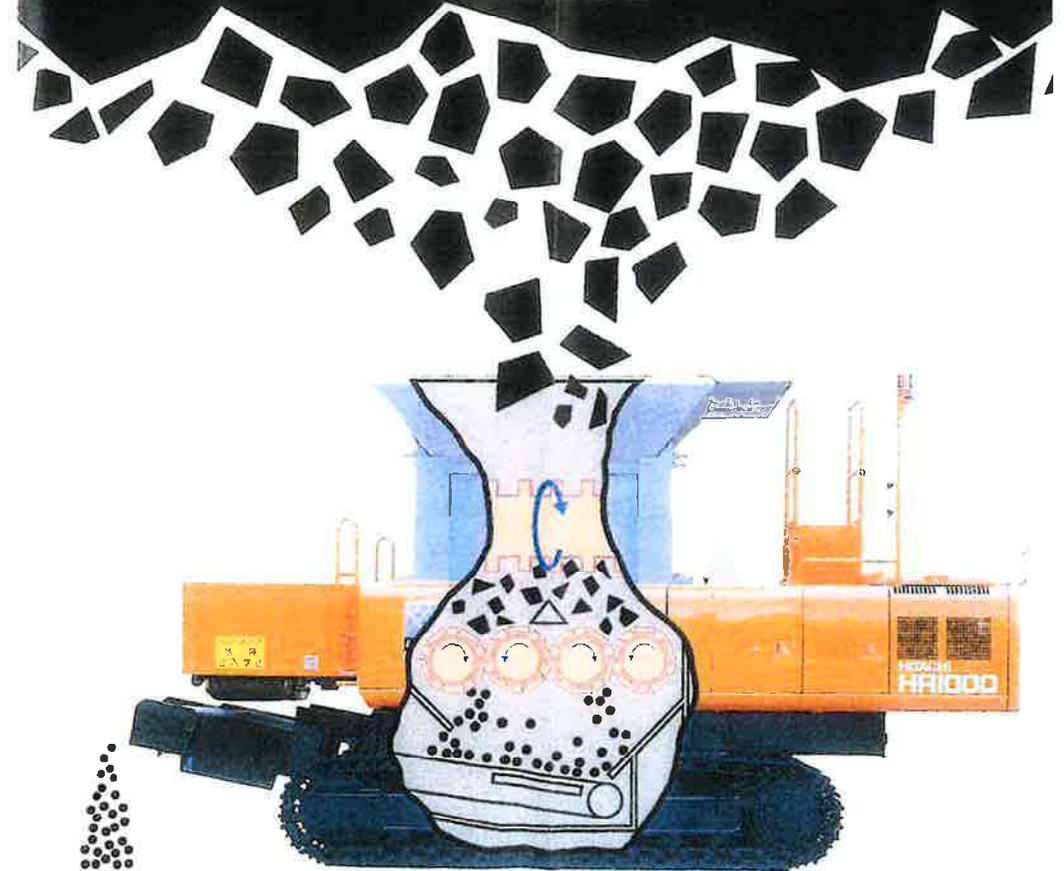
低騒音
低振動

自走式ロールクラッシャー

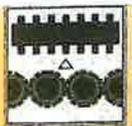
Landy Jaws

EXCELLENT CRUSHER

HR1000



HITACHI



HR1000

ロール回転破碎による6軸2段破碎方式。

ベリカム型に選り分けられたホッパにより、大塊を噛み砕くように破碎します。選り分けられたホッパと大きな容量のドラムコンクリートによる高効率の破碎作業を実現します。

作業効率向上: 30~70%

【ベリカム型】高効率の破碎方式を実現。従来の破碎方式に比べて、破碎効率を向上させ、破碎時間短縮を実現します。



6軸ロール2段破碎

1段/2軸ロール、2段/4軸ロールの採用により、高い破碎効率で整った製品粒形を実現しました。ホッパの取り付きをベリカム型にして、投入ガラの詰め込み性をアップしています。破碎が一度にできない場合に繰り返し破碎を行う自動反転機能付きです。夏場のアスファルトをはじめ、コンクリート破材、コンクリート二次製品の破碎に威力を発揮します。

製品サイズ	アスファルト	コンクリート
40~0mm	50%以上	40%以上
60~0mm	70%以上	60%以上

(注) 1) 300mmアンダーを過給投入時、アスファルトは約80%、鉄筋は20%まで対応可能。
2) 最大容量は、アスファルト、鉄筋、石炭などを同時に投入できない。
3) 自然落下試験による。

アスファルトガラ



コンクリートガラ



超低騒音・低振動・低粉塵

ロールによる回転破碎方式と防音構造のホッパにより、低騒音・低振動で粉塵発生量の少ない作業環境を実現しました。飲水ノズルを標準装備。

低騒音

騒音dB(A)	HR1000	HR1000
作業時	71.0	77.0
75%ON 無負荷時	71.2	77.0
破碎時	73.0	77.0

(注) 騒音計は、測定位置、測定時間により異なります。
※測定距離は25mです。

低振動

振動dB(VL)	HR1000	HR1000
作業時	71.0	77.0
75%ON 無負荷時	71.2	77.0
破碎時	73.0	77.0

優れた耐久性

ロールは耐摩耗合金鋼を使用。交換は特設脱着ピン方式です。



投入しやすい大型ホッパ

投入口の広い大容量の大型ホッパ。輸送時に便利な油圧式昇降機構を採用しています。

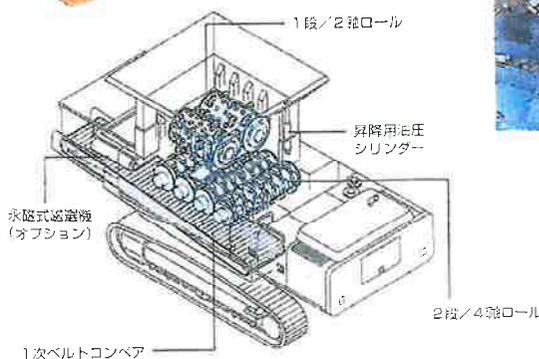


ホッパ投入口: 2,500mm X 2,500mm
ホッパ輸送時高さ: 3,200mm
作業時高さ: 3,600mm



全油圧式

全油圧駆動による、優れた移動性と簡単な運転操作。エンジン始動はキースイッチ式。ロールクラッシュ、ベルトコンベヤ、磁選機(オプション)などの起動・停止は、ボタン操作で簡単にできます。走行もレバーにより簡単に操作できます。また、点検・整備も容易です。



足回りは定評のクローラタイプ。クローラタイプを指紙。不登地での機動性に威力を発揮します。

振動スクリーン(オプション) 粒度選別用。優れた耐久性。低騒音のウレタンスクリーン採用。スクリーン網は70%式取り付けで短時間で交換できます。



2次ベルトコンベヤ(オプション)



磁選機(オプション) 鉄筋をコンクリートなどと選別します。



安全性を高める各種装備

ホッパ昇降用ストッパー



非常停止ボタン(3箇所)



走行レバーロック

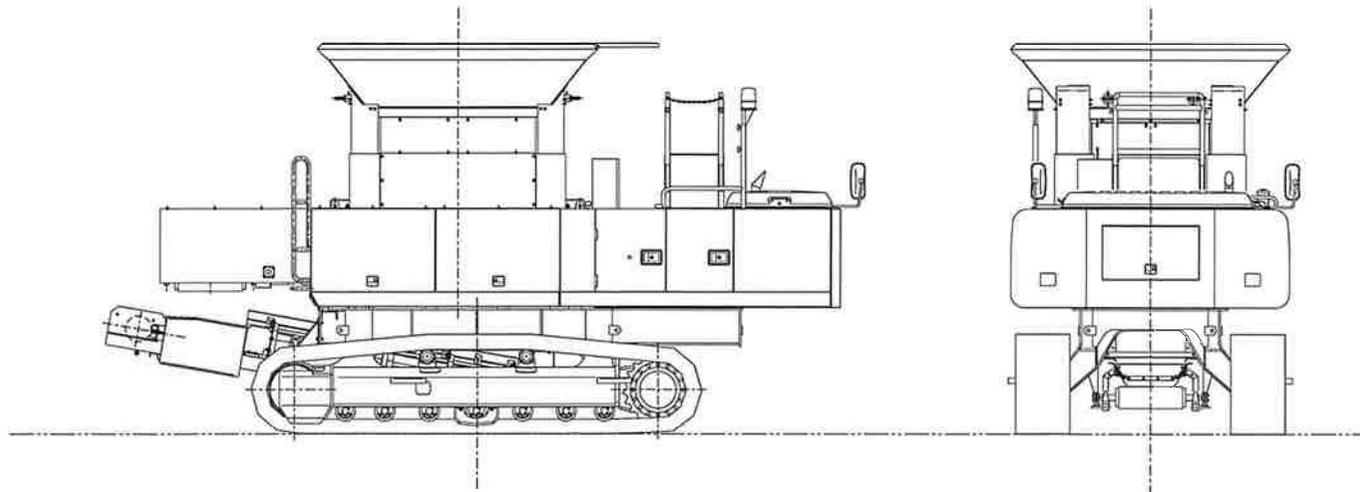
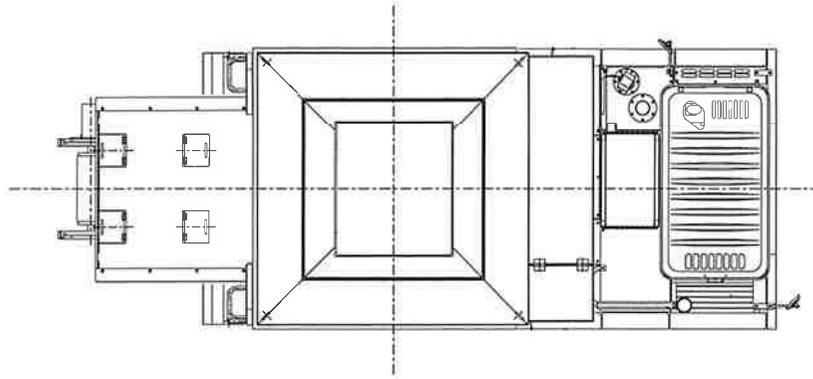


大型バックミラー(2箇所)

赤色回転灯(150mm) (非常停止時、各動作異常停止時および2段/4軸ロール反転時に点灯)

容易な粒度調整

製品の粒度調整が容易にできるロール間隔調整装置を装備しています。



HMP型

木質廃材破砕・選別プラント

Wood Waste Crusher



HMP_型

木質廃材破砕機

廃木材をリサイクルし資源の有効利用へ

家屋解体材・建設廃材は、近年バイオマス発電燃料および製紙・ボードチップ等マテリアル原料として注目されています。HMP型破砕選別システムは、廃木材を破砕・篩分け・選別する独自の技術システムを構成し、高品質・大量生産・低コストのトッププラントの納入実績を日本全国に有し、各地でご愛用いただいております。



・投入コンベヤ



・破砕機



・排出コンベヤ・磁場機・復回スクリーン



・風力選別機

別紙-1 (積替保管)

施設の概要

場 所 津市一志町小山字シャレ子 837 番 18
敷地面積 17,369.69 m²

積替保管施設

取扱う産業廃棄物の種類

混合廃棄物※4、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、蛍光灯等（廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず等水銀使用製品産業廃棄物を含む）

太陽光パネル（廃プラスチック類※1、ガラスくず等※3、金属くず※2、ゴムくず）

積替保管に係る事業計画

廃棄物の種類	保管面積	保管容量	備考
混合廃棄物※4	66.50 m ²	83.13 m ³	屋外ヤード
汚泥（水銀含有ばいじんを含む。）	26.0 m ²	1.2 m ³	屋内
廃油		1.2 m ³	屋内
廃酸（水銀含有ばいじんを含む。）		1.2 m ³	屋内
廃アルカリ（水銀含有ばいじんを含む。）		1.2 m ³	屋内
廃プラスチック類 金属くず ガラスくず等		2.0 m ²	蛍光灯、HID ランプ、放電ランプ 水銀使用製品を含む 屋内
廃プラスチック類※1 ガラスくず等※3 金属くず※2 ゴムくず		26.0 m ²	10.71 m ³
廃プラスチック類	7.03 m ²	8.0 m ³	屋外コンテナ
ガラスくず等	7.03 m ²	8.0 m ³	石綿含有産業 廃棄物を含む
がれき類	7.03 m ²	8.0 m ³	

注

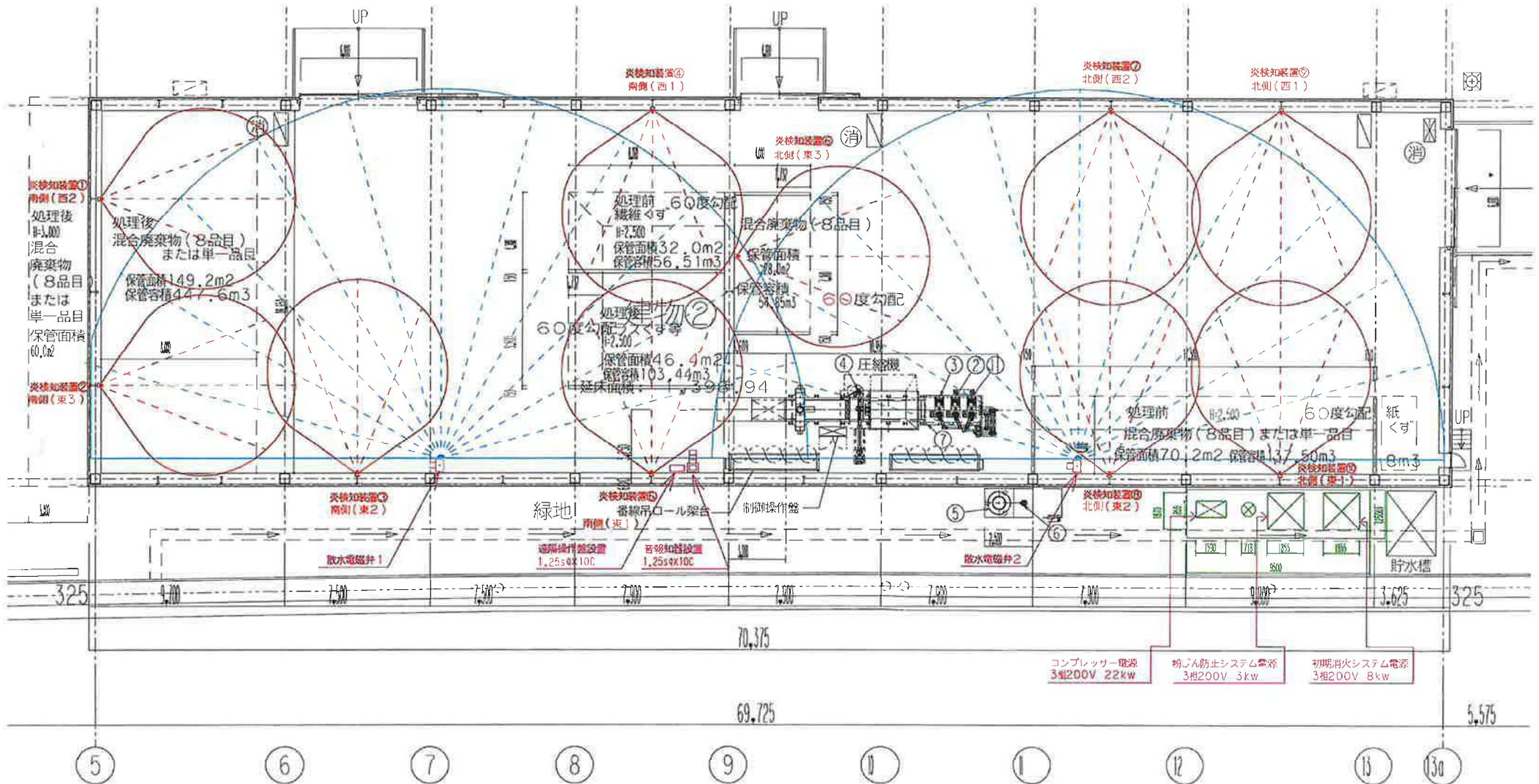
※1：廃プラスチック類は水銀使用製品産業廃棄物を除く。石綿含有産業廃棄物を除く。

※2：金属くずは水銀使用製品産業廃棄物を除く。

※3：ガラスくず等はガラスくず、コンクリートくず（工作物の新築、改築又は除去に伴って生ずるものを除く。）及び陶磁器くず。水銀使用製品産業廃棄物を除く。石綿含有産業廃棄物を除く。

※4：廃プラスチック類、木くず、紙くず、繊維くず、金属くず、ゴムくず、ガラスくず等
がれき類

初期消火システム：炎検知装置により24h監視
 吐出水量：ノズルーカ所につき250 L/分（連続40分間）
 貯水槽：10㎡（10,000L）水道水の補充あり



防火対策

1. ソフト対策

- (ア) 防火対策責任者を選任し、防火対策責任者は、火災予防対策の立案及びその実施状況の確認を行う。
- (イ) 過去の火災事故を踏まえ年1回火災予防の勉強会を開き、防火訓練を行う。
- (ウ) 火災など災害時の非常用連絡網を整備し、火災時には速やかに消防署をはじめとした関係部局に連絡できる体制とする。
- (エ) 木くず・廃プラスチック類等可燃物の保管場所は、1日4回以上巡回し異常の有無を確認する。
- (オ) 破碎後の木チップ、おが粉の保管は、始業時及び終業時に赤外線温度センサーで表面温度の確認を行い発酵等により異常な発熱をしていないことを確認する。
- (カ) 場内禁煙（あらかじめ決められた喫煙場所を除く。）とする。
- (キ) 場内の整理整頓を励行する。
- (ク) 排出事業者に対して、発火するおそれのあるリチウムイオン電池、ライター等を排出しないよう啓発する。
- (ケ) 混合廃棄物の受入れ時に、発火するおそれのあるリチウムイオン電池、ライター等が混入していないことを確認する。万が一、混入していたときは、保管中の期間、発火しても安全なところに管理する。

2. ハード対策

- (ア) 建屋内には、炎検知装置、初期消火設備、火災報知器を設置する。
- (イ) 場外には、散水栓を設ける。
- (ウ) 廃油の保管場所には、消火器を設置する。